
















「認知症カフェ」を見てみよう！ その① (福祉施設で開催)

名 称	午後の音楽 café ～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～
運営母体	社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜
連絡先	電話(022)277-1122
開催場所	宮城県仙台市青葉区国見ヶ丘7丁目141-9 特別養護老人ホーム リベラ荘 1階
 	
共 催	吉成学区社会福祉協議会、ボラ・ネット「杜の丘」、 国見ヶ丘地域包括支援センター
開店日	毎月1回 概ね第3火曜日 又は 木曜日開催 13:30～15:30
参加費	無料
メニュー	飲み物(コーヒー、ほうじ茶、緑茶、麦茶)無料 手作りクッキー(近隣の就労継続支援事業所)有料
参加者	どなたでも、毎回50名ほど
スタッフ	ボランティア、社会福祉協議会役員、ケアマネジャー、特 別養護老人ホーム生活相談員、地域包括支援センター 職員、学生など、毎回30名ほど

<p style="text-align: center;">内 容</p>	<p>13:30～ ミニコンサート(第1部)) ものわすれの話</p> <p>13:55～ ものわすれの話</p> <p>14:30～ フリートーク</p> <p>15:00～ ミニコンサート(第2部)</p> <p>15:30 終了</p>  <p>【その他】相談・展示コーナーを常設しています いつでもカフェタイムです☺</p>   <p>【カフェの特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域とともに作っているアットホームな雰囲気が特徴。 ○ 初めて参加した方も、一人で参加した方でも、リラックスできるプログラムになるように工夫しています。 ○ お客さん同士の出会いの場ともなっており、和気あいあいと、笑顔があふれる認知症カフェです。
<p style="text-align: center;">広 報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページに仙台市内の認知症カフェを紹介 ○ 「せんだんの杜ブログ」へカフェの内容を配信  http://www.sendan.or.jp ○ 近隣地域へ回覧板での周知、チラシの配布と掲示
  	







「認知症カフェ」を見てみよう！ その② (駅前のカフェで開催)

名 称	土曜の音楽カフェ♪
運営母体	社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター
連絡先	電話(022)303-7550
開催場所	宮城県仙台市青葉区国見1丁目19-1 東北福祉大学ステーションキャンパス内 ステーションカフェ
 	
企 画	国見地区連合町内会、国見地区社会福祉協議会、国見地区民生委員児童委員協議会、国見地域包括支援センター、エバーグリーンキタヤマ居宅介護支援事業所、NPO法人仙台傾聴の会、認知症介護研究・研修仙台センター、仙台市、東北福祉大学
開店日	毎月第1土曜日開催 (年間10回) 13:30~15:15
参加費	無料
メニュー	飲み物(コーヒー、紅茶、緑茶) 外国のお菓子(オランダ、ベルギー、イギリス etc.)
参加者	どなたでも、毎回40名ほど
スタッフ	ボランティア、社会福祉協議会役員、連合町内会役員、民生委員、ケアマネジャー、地域包括支援センター、職

	員、大学生など、毎回30名ほど
内 容	<p>1部 カフェタイムと音楽 ♪ 生演奏によるBGM♪</p> <p>2部 講話</p> <p>3部 カフェタイムと音楽</p> <p>4部 Q&A とカフェタイム</p>  <p>【その他】相談・情報コーナーを常設しています</p>   <p>【カフェの特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ JR 仙山線「東北福祉大学前駅」下車すぐという会場のため、交通の便がよく、仙台市外や宮城県外からのお客さんも多いです。 ○ 駅前のカフェを会場にリラックスした雰囲気の中で、認知症についてゆるやかに学び、専門職や地域の人との出会いの場、オランダ式のカフェタイムとなっています。
広 報	<ul style="list-style-type: none"> ○ 認知症介護情報ネットワーク「DC-net」 (http://www.dcnet.gr.jp)に予定と内容を掲載中 ○ 法人のホームページにチラシの掲載と情報発信 ○ チラシや当日配布プログラムへ先々のスケジュールを記載している ○ 近隣地域へ回覧板での周知、チラシの配布と掲示
  	

「認知症カフェ」を見てみよう！ その③ (市民センターで開催)

名 称	まちの音楽カフェ
運営母体	社会福祉法人東北福祉会 せんだんの里
連絡先	電話(022)303-7552
開催場所	宮城県仙台市青葉区貝ヶ森1丁目4-6 仙台市貝ヶ森市民センター 2階 会議室
 	
企 画	貝ヶ森地区社会福祉協議会、国見地区民生委員児童委員協議会、貝ヶ森地区連合町内会、せんだんの里
開店日	毎月1回 平日開催 13:30頃～15:00頃
参加費	無料
メニュー	飲み物 ♣クッキー付き♣ コーヒー、紅茶、レモンティー、ココア、カモミールティー、緑茶
参加者	どなたでも、毎回30名ほど
スタッフ	ボランティア、社会福祉協議会役員、民生委員、NPO 法人仙台敬老奉仕会、傾聴サークル、職員、学生など 毎回30名ほど

<p>内 容</p>	<p>13:30頃～ カフェタイム 13:45 ～ 講話 14:15 ～ カフェタイム 14:30 ～ 音楽の生演奏 15:00頃 終了</p> <p>【その他】情報コーナーを常設しています</p>	<p>♪ 生演奏です♪</p> 
	  <p>【カフェの特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民センターで開催しているため、近所から徒歩で参加するお客さんが多いです。 ○ 公共施設なので、異なる目的で会場に来ていた人が、その場でカフェの開催を知り、そのまま参加するという人もいます。 ○ コーヒーの香りに誘われて、どなたでも気軽に参加できる雰囲気です。 	
<p>広 報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 法人ホームページにチラシの掲載と情報発信 ○ 近隣地域へ回覧板での周知、チラシの配布と掲示 	
  		

「認知症カフェ」を見てみよう！ その④ (障がいのある人が働く店舗で開催)

名 称	オレンジカフェ すまいる
運営母体	社会福祉法人東北福祉会 せんだんの館
連絡先	電話(022)303-0371
開催場所	宮城県仙台市青葉区東勝山1丁目26-6 PIZZA&COFFEE HAMAYU(はまゆう) ※隔月で「北仙台コミュニティーセンター」と交互開催
 	
共 催	双葉ヶ丘地域包括支援センター
開店日	毎月1回 概ね第3金曜日開催 13:30~15:00
参加費	300円
メニュー	飲み物 ♡プチデザート付き♡ コーヒー、紅茶、オレンジジュースなど (Café HAMAYU のドリンクメニューが注文できます)
参加者	どなたでも、毎回15名ほど
スタッフ	ボランティア、地域包括支援センター職員、学生、職員など、毎回10名ほど

13:30～ 挨拶
 13:35～ プチ講話
 14:10～ フリートーク
 15:00 終了

☕️おいしいコーヒー



内 容

【その他】相談・情報コーナーを常設しています



【カフェの特色】

- 会場は障がいのある人たちの働くカフェと、隣にあるコミュニティセンターとの交互の開催となっています。
- おしゃれなカフェではゆったりとした雰囲気が居心地よく、お客さん同士の会話にもぎやかです。
- 専門職を交えたテーブルでは話したいことを話すことができ、じっくりと聞いてもらうこともできます。認知症や介護についての相談にも応じることができます。

広 報

- 近隣地域へ回覧板での周知、チラシの配布と掲示
- 参加者へのチラシの郵送



読み進めてこられたみなさんへ

認知症は他人ごとではない、自分が認知症になったときに、を考えることが必要です。

認知症カフェでは、認知症のことを話せます。

認知症の人と一緒にいます。

そんな「話せる。一緒にいられる。」風土を、地域の中に今からつくっておきたいものです。

でも、誰かが認知症カフェをつくってくれるのを待っていたら、いつになるんでしょう？

そこで、誰でも認知症カフェを始められます、あなたも始めてみませんか、というのが、この冊子の主旨です。

とはいえ、読み進める中で、「いろいろ考えないといけないんだ」「どこから手を付ければ？」と途方にくれる感もありますね。

とりあえず、誰かを誘って、ひとつふたつ、認知症カフェを見に行ってみてはいかがですか？

そこでスタッフの人から、始め方の話しを聞いてみて、自分たちに置き換えてみて……。少しイメージができてくるかもしれません。

誰か、を誘うときに、その誰かが「仲間（内輪の人）」になるか、「お客さん（外の人）」になるか、ちょっとしたコツがあります。

「やりたいので協力してください」「手伝って」だと、相手は「手伝ってあげる」「なにやればいいですか？」という感じで、あまり主体的ではないですね。やや「お客さん」になりそうです。

「一緒にやりませんか？」

「どうすればいいでしょう？」だと「仲間」に近づきます。

こうしたらどうか、という意見も対等な感じで言ってもらえそうです。

認知症カフェが増えて、認知症にかかわる多くの人が住みやすい地

域になっていくことに、この冊子が役立つことを願っています。

末筆ながら、この冊子の作成にご協力いただいた、「吉成学区社会福祉協議会」および「ボラ・ネット杜の丘」のみなさまに感謝の意を表するとともに、助成いただいた日本社会福祉弘済会様に御礼申し上げます。

公益財団法人 日本社会福祉弘済会 平成28年度社会福祉助成事業

私たちのまちに「認知症カフェ」をつくってみませんか？
～うわさに聞いたあのカフェを、自分たちのまちにも！～

平成29(2017)年3月

編集 社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜
社会福祉法人東北福祉会 国見ヶ丘地域包括支援センター
吉成学区社会福祉協議会
ボラ・ネット杜の丘

発行所 社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜
☎989-3201
宮城県仙台市青葉区国見ヶ丘7丁目141番地9
TEL(代):022-277-1122 FAX(代):022-719-0688
e-mail(代) : mori@tfu-mail.tfu.ac.jp
URL : www.sendan.or.jp

発行者 社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜高齢者福祉施設
総合施設長 舟越 正博

印刷所 株式会社 ホクトコーポレーション
☎989-3124
宮城県仙台市青葉区上愛子字堀切1-13
TEL(代):022-391-5661 FAX(代):022-391-5664
URL : www.hokuto-web.co.jp

私たちのまちに
「認知症カフェ」を
つくってみませんか？



この冊子は環境に配慮した
「水なし印刷」により印刷しております。



環境にやさしい植物由来の
「VEGETABLE OIL INK」で
印刷しております。